

方解石・石墨・ダイヤモンドの結晶模型作り

2014. 9. 29 小樽分子模型の会 齋藤一郎

ichirokasetu@yahoo.co.jp <http://www17.plala.or.jp/ichirokasetu/>

7月27日～29日に山口県湯田温泉のホテルかめ福で「2014年 仮説実験授業研究会 夏の全国合宿研究会 山口大会」が行われました。ナイターで方解石・石墨・ダイヤモンドの結晶模型を作ったときのようすをお知らせします。

7月27日、夜8時から方解石の結晶模型作りのナイターを行いました。今回は紙の組立台を使わずに済むように、愛知の山田正男さんが木製の組立台を持ってきてくれました。

でも、いつまで待っても参加者が来ません。まあ、来るまで官兵衛でも見ようとのんびりしてたら、最後まで見てしまいました。結局、遊びに来てくれた人もいましたが、作ったのはボクだけでした。

今回は、美和さんに方解石をプレゼントするつもりだったので、正男さんには内緒でカルシウムをオレンジにしました。正男さんやボクはカルシウムにクリーム色を使いますが、最近ではカルシウムにオレンジ色を使う人が増えてきました。

翌朝、食事会場を襲撃し、美和さんに方解石をプレゼントし、犬塚さんに写真まで撮ってもらいました。犬塚さん、ありがとうございます。

7月28日はナイターで石墨とダイヤモンドの結晶模型を作りました。

前日と違って、8時前から参加者が集まり、あっという間に10人になりました。途中からも増え、最終的に15人になりました。

「石墨とダイヤモンドってそんなに人気があったんだ」「なんで方解石は人が来なかったんだろう」と悩んでしまいました。





最後の人たちが完成し、部屋の片付けが終わったのが3時40分でした。でも、とっても大きな石墨とダイヤモンド（たしか5段）ができました。

翌朝、全体会で閉会の挨拶が終わって、やっとダイヤモンドが完成し、資料係で頑張ってくれた寺島さんにプレゼントしました。お疲れ様でした。

※すでに、ステージは片付けが始まっていますね。

